

副都心線・東横線直通運転により

利用頻度が増える街は新宿、減る街は渋谷?

- 副都心線・東横線に関する調査 -

URL: http://research.rakuten.co.jp/report/20130318_03/

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、副都心線・東横線に関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、3月14日から15日の2日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約228万人）の中から、副都心線・東横線沿線に住む20歳から69歳の男女計500人を対象に行いました。

■□ 調査結果 □■

■副都心線・東横線の直通運転開始により、利用頻度が増える街トップは「新宿」、 利用頻度が減る街トップは「渋谷」

2013年3月16日から開始される副都心線と東横線の直通運転により、主要な街の利用頻度がどう変わりそうか事前に聞いたところ、利用頻度が増える街1位は「新宿」35.0%、2位は「池袋」20.4%、3位は「横浜・みなとみらい近辺」で17.4%となった。一方、利用頻度が減る街1位は「渋谷」で6.8%と他の街と比較して顕著な結果となった。両線の直通運転により、どちらかという東横線利用者が新宿・池袋方面をより頻繁に利用することになりそうだ。

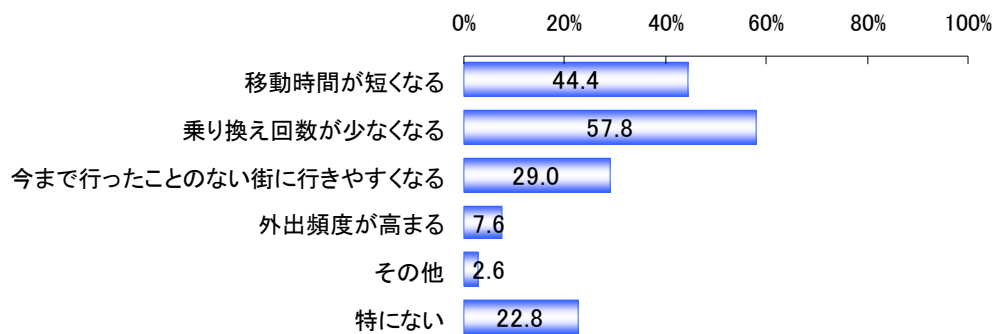
◇副都心線・東横線直通運転開始による各街の利用頻度の変化（沿線利用者 n = 500） 単位：%

	n	どちらかという 増	変わらない	どちらかという 減	分 か ら な い
池袋	500 100.0	102 20.4	360 72.0	3 0.6	35 7.0
新宿	500 100.0	175 35.0	295 59.0	3 0.6	27 5.4
渋谷	500 100.0	54 10.8	397 79.4	34 6.8	15 3.0
横浜・みなとみらい近辺	500 100.0	87 17.4	392 78.4	3 0.6	18 3.6
中華街	500 100.0	85 17.0	390 78.0	2 0.4	23 4.6

■直通運転開始により期待できるのは「乗り換え回数が少なくなる」

また沿線利用者に、直通運転開始により今後期待できることをたずねたところ、最も多かった回答は「乗り換え回数が少なくなる」で57.8%、次いで「移動時間が短くなる」で44.4%、「今まで行ったことのない街に行きやすくなる」で29.0%となった。直通運転への期待はやはり移動の利便性向上にあるようだ。

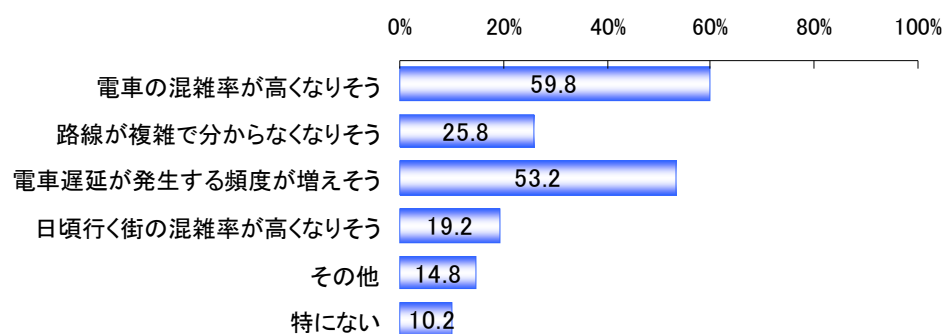
◇直通運転開始により期待できること（沿線利用者 n = 500）複数選択 単位：%



■直通運転により不安と覚えるのは「電車の混雑率が高くなりそう」

一方、直通運転により不安と覚えることを聞いたところ、「電車の混雑率が高くなりそう」が59.8%、「電車遅延が発生する頻度が増えそう」が53.2%、「路線が複雑で分からなくなりそう」が25.8%となった。他にも不安と覚えていることとして、「渋谷駅での乗り換えが面倒になる」、「日比谷線との直通運転が無くなるのが残念」、「路線の客層が変わるので不安」などといった声があがった。

◇直通運転により不安と感ずること (沿線利用者 n = 500) 複数選択 単位：%



【調査概要】

調査エリア : 東京都・神奈川県・埼玉県
調査対象者 : 20歳から69歳男女
回収サンプル数 : 500サンプル
調査期間 : 2013年3月14日から3月15日
調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

【お問い合わせ先】

楽天リサーチ株式会社 マーケティング企画部
Email : pm-rsch-clama@mail.rakuten.com